



のいち

文責：小杉 龍司

● 学校教育目標

笑顔と「ありがとう」があふれる学校

● こんな児童にしたい

よくきく子 なかよくする子 がんばる子



野市小エゴちゃん

初めての8月から2学期スタート！

例年より少し短い夏休みが終わり、今週から2学期が始まりました。毎日のように続いた厳しい暑さだけでなく、台風や大雨も多かった夏休みでしたが、ご家庭での子どもさんの様子はいかがだったでしょうか。今年から夏休みの課題として持ち帰ったタブレット PC はうまく活用できていたでしょうか。また保護者の皆様のご意見をお聞かせください。

さて、今年から香南市全体で8月末からのスタートとなり、子どもたちの体調を心配しておりましたが、元気に登校する子どもたちの姿を見て、一安心したことでした。ただ、残暑厳しい日々はもうしばらく続きそうですので、熱中症対策や感染対策にも留意し、2学期も子供たちが安全に過ごせるよう配慮したいと思います。

お知らせ

- ◆級外担当の野村知美先生、児童支援担当の上野理砂子先生、栄養教諭の井上ほたか先生がしばらくの間お休みに、また音楽専科の西山知里先生が退職したことに伴い、2学期より級外担当として秋本真紀先生、児童支援担当として露口一美先生、音楽専科として田所可南子先生が着任されました。どうぞよろしくお願いいたします。(栄養教諭は未定のため、決まりましたら後日お知らせします。)
- ◆高知黒潮ホテル様より、香南市の小学校へ日傘の寄贈がありました。少しでも連日の猛暑を和らげるために、とのご意向で頂いたものです。日傘は学校での管理となりますので、もし希望する場合は、保護者の方より担任までお知らせください。暑さの和らぐ時期(9月末)まで期間を限定してお貸しするようにしたいと思います。どうぞ大切に使用いただくようお願いします。

子どもたちの作品・活躍などを紹介します！

香美香南支部水泳記録会(7月28日)

3年ぶりに香美・香南市小学校の代表児童がくろしおアリーナに集まり、開催されました。暑い中、練習した成果を発揮しました。

【男子】50m自由形(4位:高橋志槻) 50m平泳ぎ(2位:窪田悠真, 3位:國澤一翔, 5位:前田岳久)

100m自由形(3位:井上悠陽) 100m平泳ぎ(5位:岡林英汰, 10位:尾原立樹)

200mリレー(5位:高橋志槻, 岡林英汰, 前田岳久, 窪田悠真)

【女子】50m自由形(1位:山下なつ萌) 100m自由形(10位:明神日菜) 100m平泳ぎ(3位:伊賀望花)

200mリレー(2位:山下なつ萌, 下司菜々美, 塚岡咲羽, 伊賀望花)

香南市こどもよさこい連合会(8月10日・11日)

今年は香南市内の小学校から60名弱の子どもたちが集まり、7月初めから練習を重ね、よさこい祭り本番では、見事な踊りを披露しました。本校からも28名の児童が参加しましたので、紹介します。

4年 池田莉子 作田日花里 尾方夢 芝楓香 伊藤詩 河合波瑠 野島幸 岩本彩花 野村心桜 山本栞愛

5年 田淵結 眞島小夏 宗次星南 中村紬希 田村虹琴 井村和音 秋本みさき 中島那奈 武内美樹 山本彩佐 明神日菜 山崎葵
山下ゆずな 溝淵珈凜 竹内桃花

6年 五頭栞那 寺本彩花音 速渡萌衣

※前号で紹介した野市ジュニアバレーボールクラブ女子チームは、残念ながらあと一步で、全国大会初の1勝を逃したたそうです。お疲れ様でした！10月には混合チームが四国大会に出場する予定とのことですので、さらなる活躍を期待しています。

※6年2組坂口壘玄さん(野市ジュニア陸上クラブ所属)が全国小学校陸上競技交流大会高知県選考会において男子100mの部で1位となり、9月に新横浜日産スタジアムで開催される全国大会に県代表として出場することになったそうです。おめでとうございます！

～ 裏面に続きます ～

香南市子ども議会(7月27日)

2年ぶりの開催となった香南市子ども議会に、本校代表として6年生の小原陸さんと濱寧々さんが出席しました。香南市の市営プールの設置についての要望を市長に対して堂々と質問することができました。香南市の広報誌でも紹介されますので、ご覧ください。



R5.7.16付高知新聞

チンドンで母と白ぬり大はしゃぎ
香南市野市小4年 市山 彩音

R5.8.23付高知新聞

よさこいでみんなを笑顔にしてみせる
香南市野市小4年 尾方 夢

R5.7.21付高知新聞「声ひろば」

にげ出したカブトムシ 羅 允宥 香南市野市小学校4年

去年かっていたカブトムシがうんだたまが、よう虫になって、さなぎになって成虫になりました。そのカブトムシの土が少ししかなくて、えさ皿も新しいのにかえなくてはいけなそうと思って、カブトムシのセリを入れかえて、そのまましておきました。そして、次の日の朝起きたらカブトムシがいま「キヤ」「何い。カブトムシがにげたあ。ほくがふたをしめわすれていたのです。ほくは、びっくりしてお父さんをよびに行きました。お父さんと弟といっしょに、カブトムシを捜しました。れいぞう庫の下やソファの下など、あちこち捜したけれど見つかりませんでした。すると、お父さんが「あつ、カブトムシだ。あそこにいる」と言って、カーテンを指さしました。なんと、カブトムシはカーテンにかけられていたのです。ほくは、びっくりしました。カブトムシはきつと「みんな何しているんだろ」と、思っていたはずですが、そして、きつと「ほくは、ここにいますよ」と、ほくたちのことを笑っていたはずですが、大へんだったけど、ほくは捜すのが楽しかったです。カブトムシが見つかったよかったです。

R5.7.26付子ども高知新聞

サラダ作りたい

★香南市・野市小★

ほくは、家にキュウリをうえています。一ばん早くそだっているのが、今はまがつているので、そのままはかると13本あります。のぼすと、だいたい15本あります。ほかに、小さいのが3本なっています。早く大きくなってほしいです。キュウリができれば、ほくとくせいのサラダを作りたいです。ほくが先にとらないと、おとうさんにとられて、つけものにされてしまいます。(2年、森田啓斗記者)

R5.7.28付高知新聞「声ひろば」

ウサギ島に行った

名倉 遥人 香南市野市小4年

家族で、広島県の大久野島に行きました。大久野島は、ウサギが多いことから「ウサギ島」とよばれています。愛媛県大三島の「多々羅しまなみ公園」で自転車をレンタルして、盛港からフェリーで行きました。「ウサギ島」は名前の通りウサギが多くて、よく分らないけど、卵匹くらいいるのだそうです。ウサギには自由にエサをあげることができて、エサは盛港で売られています。それを買おうと思ったら、知らないうちにお父さんがコンビニで野菜の袋を買って、それをあげることになりました。ほくはウサギにエサをあげながら、体をなでてあげました。たくさんいたので、30回くらいなでることができました。島から帰るときに、さいごの下り坂にいたウサギたちは、下り坂でスルーされやすいのか「エサをちょうだい」と近づいてきました。大久野島はウサギが多くて、とてもかわいかったです。「また行きたい」と思いました。

上手にえんそうしたい

★香南市・野市小★

わたしは、ピティナ・ピアノコンペティションというコンクールにむけてれんしゅうをしています。よせんをつかすと、本せんにいけます。わたしがひくきょくは、「アレグレット」と「たけとんぼ、とんぼ」です。気をつけてひくところは、音色のへんかや、一つ一つの音のひびきなどです。よくないところを、お母さんにしてきてもらいます。してきされて、時々すねることもあるけど、上手にひけてほめられると、とてもうれしい気持ちになります。メトロノームに合わせてひく時もあります。80に合わせて合かくすると、84になります。そして、だんだんはやくなっていくます。はやくて上手にひけない時は、ゆっくりにもどします。そうすると、はやいきょくもできるようになります。たくさんきょくをひいて、上手なえんそうをしたいです。(2年、大賀美智子記者)

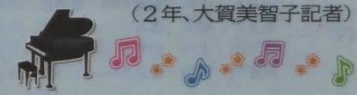
R5.8.25付子ども高知新聞

R5.8.11付高知新聞「声ひろば」

いも天うますぎ!

鬼木 颯助 香南市野市小4年

ほくは、オーテピアに本を見に行きました。本を見終わった帰りに、いも天屋さんがあったので、お父さんとお母さんが2つずつ買ってきました。ほくも、それを食べてみると「ちよう、うますぎ」といも天のおいしさにおどろいてしまいました。あまりにおいしくて2つを、あつという間に食べてしまいました。ほくたちが食べていると近くにスヌが来たので、みんなが残ったいも天のカスをスヌたちにあげました。そしたら、うれしそうにくちばしでくわすもって行きました。すごくかわいかったです。とてもおいしかったから「もう一つ買って」とお願いしたら「そしたら、もう一つ買って」と言って、お店まで買いに行ってくれました。車で待っていると、なんと1人に1つずつ買ってきてくれたので、すごくうれしかったです。この日食べたいも天は、とてもおいしかったです。高知のいも天は、最高です。



R5.8.25付高知新聞「声ひろば」

恐ろしいゲリラ豪雨 塚岡 咲羽 香南市野市小6年

私たちは、防災について学習しました。その中で、災害の怖さがすこわくなりました。いろいろな災害の中でも私が一番怖いと思ったのは、ゲリラ豪雨です。それは、予測が難しいからです。ゲリラ豪雨というのは、1時間に数十センチ以上ふる雨のことです。この時、大雨注意報や大雨警報が出ることもあります。ゲリラ豪雨は短い時間に一気に雨がふるので、急に溝の水が増したり、家の中に水が入ってきたりすることがあるので、とても怖いと思いました。もし、車に乗っている時にゲリラ豪雨にあつて、外に出られなくなつたらどうしようと思いました。いつも車に乗っているお父さんやお母さんと、急に水が出た時にどうしたらいいか話し合っておきたい、と思いました。他の班の人たちのポスターセッションからも、それぞれの災害の怖さが伝わってきました。見ていて怖かったけど、いろいろな災害があることを知ることができてよかったです。そして、もしもそんな災害が起きたらどうするかをしっかり考えていきたい、と思いました。

R5.8.19付子ども高知新聞

トウモロコシのかわはぎ

★香南市・野市小★

ほくは、おじいちゃんの手つだいをしました。トウモロコシのかわはぎです。虫がいたので、びっくりしました。つきに、ひげをとりました。めんどろだったので、おじいちゃんにやってもらいました。虫がいたところは、みが食べられていました。ちゃ色になっていました。手つだいがおわると、おじいちゃんが「ありがとう」と言ってくれました。かわをはいだトウモロコシをおぼあちやんがゆでてくれました。夜にかぞくみんなで食べました。とてもあまくておいしかったです。なまのまま食べた虫も、きつととてもあまくたつたろうとおもいます。(2年、中邑旭記者)